

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月23日(14:00~15:00)
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	木本・甲斐・道林・高田・出原 前谷・野村・白川
-------------------	------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	2人	0人	16人

前回の改善計画	日々の情報伝達も個人差があり同じ内容では伝わらないことがある。個人の専門知識の向上を目指す。些細な利用者の情報でも個別ノートへ忘れずに記録する。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りノートに書いていることを朝礼など口頭で申し送りを行い、わからない言葉などその都度確認してもらい全職員に伝達ができているか確認を行った。個人のノートを作成しメモのように気づいた事を記入できるようにして、必要な情報を常勤でミーティングノートに整理し記録を行った。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12	1		16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	11	2		16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	10	2		16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	11	1		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
慣れない時期は声かけで不安な思いをくみ取れるよう意識して個別対応していくよう取り組んでいる。事業所も24時間連絡がつく体制にしている。利用開始時に共有できるように会議で共有、情報をまとめて周知できるように、取り組んでいる。コロナの影響もありテーブル単位のレクリエーションを行っているためコミュニケーションを取るよう努めることができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
情報の周知が一定していない 緊急で宿泊利用があった場合、夜間の状態が把握できないまま利用する場合がある。 個人ノートに記入する職員にばらつきが見られた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事前に夜間の状態など聞き取りを行った内容を記録内容に追加し、情報をまとめて周知できるように取り組み、出来ていない人はより自覚をもち取り組めるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	3人	2人	16人

前回の改善計画  
引き続き今年一年の情報をまとめ職員でレクリエーションの選別をする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
認知症への理解不足あるので、勉強会や研修での認知症の勉強を行う。  
新型コロナウイルスの影響でみんな揃ってのレクリエーションが行えなかったがテーブル単位の少人数で行ってため利用者の方と関わる時間が増加しその人に合わせたレクリエーションを行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	6	6	2	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	8	2	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	7	3	16
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	2	8	4	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
少人数でレクリエーションを行っていることでその方がしたいことをして頂けている。  
利用されている中で利用者にてきそうな事があれば手伝ってもらっている。日々の小さな変化等気がつけるように関わっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
介護度が高い方は本人からの確認が難しく職員の想いを押し付けてしまう事が多い。  
～したいことがわかっても新型コロナウイルスの影響や人員不足により実現できていない。～したいの実現に向け情報を集めることは出来るが、実際に行動に移すことが困難である。余裕が無いのでなかなかできない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
引き続き職員には認知症への理解を深めるため研修に積極的に参加を促し。  
新型コロナウイルスの状況を見て以前は行っていた運動会など大勢で集まって行っていたレクリエーションを縮小化して開催できるように調整する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	7人	0人	16人

前回の改善計画  
利用者から得た情報を職員間で共有するためミーティングを活用し、常に正しい情報(病気を含む)を知る事ができるよう書類を整備する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
家族様に自宅での状況を聞いても同居していないなど情報を得にくい。  
個人ファイルを整理し情報の更新を行いミーティングでも伝えるようにしているが、勤務日数の少ない職員や連休明けなどにうまく伝わっていないことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	3	8	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	4	2	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	6	2	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	6	6	1	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	6	4	2	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
本人の状況に合わせたケアは出来ていると思う。  
体調変化等があった際はその都度看護師と相談し対応も出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
情報の内容が変わった時に一部の人しか知らなかったりして全体的に行き渡っていない。  
利用者の声にならない部分は表情や動作など変化を共有して対応出来ることもあるがまだ不十分

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
体調の変化には対応できているが気持ちの面での対応が不足しているため気持ちの変化についても職員間で共有できるように記録を行う。また新しい利用者様については特にかかわりの中で情報を得るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	10人	4人	16人

前回の改善計画  
本人のこれまでの生活スタイル、人間関係等が全員に理解できるように申し送り、フェイスシート等で共有していく。ご家族、本人の会話の中から探り共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
新型コロナウイルスの蔓延により通所サービスをやめて頂いた時期があり、また宿泊利用者にもご家族との面会を制限した為、地域とのかかわりが取れなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	5	6	2	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	7	2	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	8	4	2	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	12	2	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
家族の希望にも沿うように支援している  
通所以外の家での生活の様子を聴けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
新型コロナウイルスの影響や併設施設からのクラスター発生で地域の活動に参加できていない。  
本人と、家族・介護者との関係が切れないように支援しているが、地域との連携はなかなか難しい。  
利用者様や家族を巻き込んだの行事参加が出来ていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
利用者を取り巻く環境の把握に努め、情報共有を密に行う。浮かび上がった課題等を会議で共有・検討を行い、必要に応じて関係機関に繋げていく。  
可能な限り行事参加を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	2人	1人	16人

前回の改善計画	コロナ禍での外出、外食、地域の資源の代わりになる支援の仕方を考えて行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	併設施設と協力イベントを開催し他施設の方と関わる機会を作り支援を行った。 今年度は離職やもなく小さな変化に気づき話し合いもスムーズに行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	8	4	2	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	2	2	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	6	6	2	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	9	1	2	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>マッサージ、訪問リハビリ、訪問美容院、病院の送迎等その人に合った地域の資源を利用している。日々のケアの中で利用者の心身の状況を見て、気づいたことは、申し送りや伝達ノート日報などでスタッフに周知し、共有している。</p> <p>コロナ禍で面会が減っているが、必要物品の補充の連絡時など電話をした際、また家族からの差し入れなどの来訪時に利用者の普段の過ごし方や体調、外出の際は医療的留意点などを報告し、家族との関係が切れないうよう支援している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>コロナ感染対策による面会制限をしていることで、面会等の機会がなくなり、家族など地域との関係が希薄なってきたこと。また事前に把握した生活スタイルや人間関係は理解しているが、サービス開始以降に把握した状況の理解は十分ではない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>コロナ禍のため入館制限である中でも、オンライン面会やお手紙などで利用者の様子などの情報発信を続けること。家族来訪時は様子の報告や聞き取りを行い、家族との関係が切れないうよう支援する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	2人	2人	16人

前回の改善計画	コロナ禍で出来る事は限られているが、多くの職員が参加できるように調整する。
前回の改善計画に対する取組み結果	法人内で新型コロナウイルスのクラスターなどがあり参加の機会が少なかったが順番でオンライン会議などを活用していろいろな職員が参加できるように調整を行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		2	11	3	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	12	2	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		2	12	2	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	11	3	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること コロナ禍で開催が難しい時は運営推進会議は書面で行っているが極力開催し参加していただいているので事業所の状況を報告できる状態を保っている。 地域の防災会議は可能な限り参加させていただいている。 家族、他職種と開催する担当者会議、病院の退院前のカンファレンスに参加し連携を取っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 子供などの訪問はない。家族の孫様程度 他に出向いての会議参加まではあまりできていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 以前行っていた第三小学校の慰問を再開し地域の子供と関わる機会を増やしたい。 コロナウイルスの情勢を見ながら行事等を通して地域との交流が行えるか検討する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	2人	2人	16人

前回の改善計画  
職員会議の場での発言する職員が固定しているため事前に概要を配布し回収して意見を反映させる。認知症サポーターなど地域の方とのかかわりを持つ場を作る。

前回の改善計画に対する取組み結果  
職員会議も書面での開催が多く少人数での開催だった為、意見が出やすかった。地域の研修に参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	8	4		16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	2	2	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	8	2	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		4	10	2	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
ミーティングにおいて意見を言える環境にある。また日常で利用者についての気付き、家族、本人からの意見や思いをスタッフ間で共有し、提案や相談等できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域との関わり、協働した取り組みが少なく、不十分である。  
新型コロナ感染対策の観点から、外部の制限等の対応をしているため、地域と協働した取り組みは行えなかった。  
どういう施設なのか説明できない職員がいた。  
地域への周知が十分出来ていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
職員一人一人が面会時に挨拶、笑顔などの対応を継続。苦情に関しても関係性が良好であれば理解して早期の解決につながると思われる  
運営に関する情報を職員全体へ報告できるよう会議の場で継続する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	5人	人	16人

前回の改善計画	シフトの調整など参加しやすい環境を作る。施設外の研修があれば積極的に参加を促す。昨年度参加できていない項目を参加するように調整する。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部への研修の参加は可能な限り行った。 オンライン研修を活用したことで空いた時間に断片的に行えたので参加する職員数は増加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	8	4	2	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	8	4		16
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	11	2	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	2	8	2	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 内部研修においては毎月計画をたて、実施している。 オンライン研修にしたため空いた時間に参加できている。 資格取得のためにシフトの調整を行っている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 外部研修の参加、個人差があり、出来ていない職員もいる。 スキルアップ研修に参加を考えるが勤務人数の確保のためできないこともある リスクマネジメントの意味を理解できていない所がある。「自分には関係ない」という思いのスタッフも中にはいる
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 外部研修に関しては業務優先、勤務人数の確保のためできないこともあるが機会を見て参加していく リスクマネジメントの研修を具体策をあげながら自分のこととして理解したうえで研修に取り組む
---------------	---



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月23日(14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 木本・甲斐・道林・高田・出原  
前谷・野村・白川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	5人	人	人	16人

前回の改善計画	人権、プライバシー保護、個人情報管理についての意識を高めるための研修会を増やす。 ケアに対しての考え方や気持ちの在り方を一人一人が振り返る時間を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	オンライン研修に参加を促し理解を深めてもらう。 研修報告書を提出してもらい振り返りを行う

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	16				16
②	虐待は行われていない	6	10			16
③	プライバシーが守られている	4	10	2		16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	2	8	3	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	10	2		16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束は原則行っていない。 虐待や身体拘束については施設内での研修ではあるが職員に参加させている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 慣れてしまうと書類の管理や利用者の接遇に不適切な場面が見られる。 人権、プライバシーについて理解不足の職員がある。 利用者様の近くで他利用者様の話をついしてしまうことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 身体拘束や虐待はあってはならないものとの意識を保ち、知らない間に行っていないように職員間で声を掛け合い意識の共有を図る。
---------------	--